

めざす成果及び戦略 2-2 【いきいきと暮らす健康づくり】

計画	めざす状態<概ね3～5年間で念頭に設定> いつまでもいきいきと自分らしい生活をおくるために、自分の体の状態を知り、状況に応じて生活習慣病を改善していくことで、病気の予防や介護が必要な状態になることを防いでいくために、区民の健康づくりに対する意識が向上している状態。	戦略<中期的な取組の方向性> ・地域保健福祉計画に基づき生活習慣病の予防やライフステージに応じた食育、運動の普及促進を行う。 ・健康格差の解消に向け、情報格差が生まれないよう区民に適切に周知していくための検討を行い、地域に即した健康課題を区民・地域に伝えて健康に関する認識を強く持ってもらえるよう様々な取り組みを進めていく。 ・介護予防・日常生活支援総合事業の一般介護予防事業の円滑な導入や在宅医療・介護連携にかかる関係機関との連携を図り、区民の社会参加や人との交流を深めていくことで、地域とも協働し、自らの健康は、自らの意志で生活習慣を根付かせる取り組みを進めていく。
	アウトカム<めざす状態を数値化した指標> 自らの健康のために、検診の受診や生活習慣の改善、体力づくりなどに意識して取り組んでいる区民の割合：平成30年度末時点で70%	

自己評価	戦略のアウトカムに対する有効性	ア：有効であり、継続して推進 イ：有効でないため、戦略を見直す	課題 ※有効性が「イ」の場合は必須
	アウトカムの達成状況	前年度 個別 全体	
	戦略の進捗状況	a：順調 b：順調でない	今後の対応方向 ※有効性が「イ」の場合は必須
			A：順調 B：順調でない

具体的取組 2-2-1 【健康格差の解消に向けて】

		27決算額	- 円	28予算額	- 円	29予算額	- 円
計画	取組内容 【がん検診・特定検診】 ・総合検診の実施回数増(6回⇒7回)やレディースデーの実施(平成26年度より実施)を引き続き確保するとともに、小中学校で乳がん検診、新たに淡路出張所で特定検診を実施することにより、より受診しやすい体制を整える。 ・レディースデーでは、平成28年度から女性スタッフをできる限り配置するよう依頼しているのを引き続き依頼を行う。 ・重複予約、予約忘れなどによる検診直前キャンセルの件数を減少させることにより、より多くの方に受診機会を増やすため、がん検診の予約方法を一年間分一括受付から半年ごと受付に変更する。 ・がん検診ポスターデザインを活用しカード等、より手に取りやすい啓発グッズを作成し、より多くの方にがん検診の大切さを普及させていく。 【普及啓発】 ・区内地域及び区内大学に出向き、血管年齢測定、骨粗しょう症検査やスモーカーライザー(呼気中のCO濃度測定機)による禁煙の動機づけなど、幅広い年齢層に健康や検診の啓発を実施していく。 【食育】 ・地域の子育てサロン等で栄養士によるライフステージに応じた食生活講座を開催する。 ・地域の健康を意識した飲食店に食生活への意識づくりの取り組みを協力していただくことにより、普段の生活に身近な場所でいつでも自分自身の健康について考えられる機会を増やしていく。 ・体験型食育推進事業：体験型調理実習、食育教育、食育パートナー養成講座【詳細は3-4-3に掲載】	業績目標(中間アウトカム) 今までに一度も検診を受診したことがなかった人で、今年度初めて検診を受診した人の割合：平成27年度より10%増 【撤退基準】 今年度初めて検診を受診した人の割合が5%未満の場合、実施内容を再構築する。					
			前年度までの実績 28年度実績 ・がん検診受診者数(4～12月での比較：H27年度2,474人→H28年度2,574人(4%増))。 ・総合がん検診：5回⇒6回 ・レディースデーの実施：H27年度より年1回開催。 ・レディースデーでのスタッフを女性スタッフで実施できるように依頼。 ・大学との協働により、がん検診奨励用ポスターの作成。ポスターコンクールを実施することにより、がん検診の受診周知を実施。 ・区民だよりにて毎月食生活改善のコツ(健康レシピ)を掲載。11月には、食育展を開催し、広く区民に食育のPRを実施。				

中間振り返り	業績目標の達成状況		課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須
	①：目標達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない ②：目標未達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない ③：撤退基準未達成		
	戦略に対する取組の有効性	○：有効 ×：有効でないため取組を見直す —：中間アウトカム未設定(未測定)	

自己評価	取組実績	課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須
	業績目標の達成状況	
	①：目標達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった ②：目標未達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった ③：撤退基準未達成	改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須
	戦略に対する取組の有効性	○：有効 ×：有効でないため見直す —：中間アウトカム未設定(未測定)